

# 特別活動（中学校）

## 「話し合い活動」の展開例

### 【学校行事との関連を図った「話し合い活動（2年生）」】

過程	主な学習活動
事前の活動	○ 生徒会文化祭実行委員会から提案された実施計画に基づいて、学級のテーマを決定する。学級として取り組みたいこと（ステージ発表や展示発表）について、学級文化祭実行委員会で原案作り行う。 ※ 事前のアンケート調査を実施する。
本時の活動	○ 文化祭に向けて学級全体として協力して取り組むことの意義について生徒一人一人が理解し、学級の発表内容（展示発表またはステージ発表等）について話し合う。
事後の活動	○ 決定した発表内容の取組について活動計画の立案を行う。 ○ 文化祭の学級における準備及び発表 ○ 文化祭の学級の取組を通して、意見や感想等を書き、振り返りを行う。学級として今後の抱負をまとめたり、学年集会等で発表したりする。

文化祭の意義や文化祭実行委員会から提出された文化祭の全体テーマや実施計画等について理解させる。学級文化祭実行委員会を発足させる。

アンケート項目については、学級文化祭実行委員会で考えさせ提案させる。項目の内容については、生徒一人一人の文化祭への思いや意欲が高まるよう工夫する。

「話し合い活動」が活性化するように、ランキング法などの手法を取り入れさせる。

学級文化祭実行委員会が学級発表の取組における課題を把握させるようにする。また取組の進捗状況を確認し合ったり、工夫改善を図る話し合い活動の場を設定する。

学級活動を始めるに当たって、学級文化祭実行委員会を中心に主体的な学級の取組がなされるように、事前に実行委員会において進行、提案等の役割分担を行う。



### 【学級活動における「話し合い活動（2年生）」例】

＜本時の目標＞

- 生徒一人一人が積極的に話し合い活動に参加し、文化祭の学級発表にみんなで協力して取り組もうとする態度を養う。
- 相手の思いや考えを理解し、互いを認め合い、よりよい人間関係を築いていこうとする態度を身に付けさせる。

過程	主な学習活動
導入	1 文化祭実行委員会の提案したテーマや学級テーマ等の確認する。
展開	2 発表内容について、「話し合い活動」の流れを把握する。 ・ 学級文化祭実行委員会が本時の話し合い活動の流れを説明する。
	3 事前に実施したアンケート調査の結果について発表する。 ・ 意見が出やすいように、発表内容（ステージ発表か展示発表）の基礎的な参考となるようなアンケートを事前に実施する。
	4 発表内容についてグループ内で話し合う。 ・ グループ内で話し合われた発表内容については、その理由などについても話し合う。
	5 話し合ったことを発表し合う。 ・ グループ発表のあと、さらに学級全体で意見の集約を行い、発表内容を決定する。
	6 まとめ ・ 文化祭の学級発表に向けて学級全体が協力して取り組むことができるようまとめる。
まとめ	

本時における活動の目標と流れを把握させ、生徒一人一人に目的意識をもたせるようにする。

アンケートを実施する際、ブレインストーミングの手法などを取り入れ、多くの意見を集約できるようにする。また、その結果等の発表については、スライド等によるプレゼンテーションを準備させる。

アンケート結果に基づいて、発表内容についてランキング法などを活用してグループ討議を行わせる。グループで討議する際、その理由を考えさせる。

今後の活動のスケジュール等を学級文化祭実行委員会に発表させ見通しをもたせる。